

研究課題名「慢性肝疾患患者におけるサルコペニア、筋力低下、筋肉量低下の簡易な予測方法の探索」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は2010年1月1日から2025年12月31日までに名古屋大学医学部附属病院消化器内科・および研究参加施設に肝疾患で通院または入院既往のある、CTまたはBIA検査を受けた患者さんです。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：

慢性肝疾患患者さんでは高率に筋肉異常（サルコペニア、筋肉低下、筋力低下）がみられることが報告されています。筋肉量はCTやBIAという特殊な検査機器を用いなければ評価出来ません。日常診療で容易に得られる臨床指標（年齢、性別、身体計測値、血液検査値など）を用いて、サルコペニア・筋力低下・筋肉量低下の予測モデルを開発・検証を目的としています。

研究方法：

2025年12月31日までに受診して、当院・参加施設でCTまたはBIAによって筋肉量評価がなされた慢性肝疾患患者さんの電子カルテから臨床記録を抽出して個人が特定できない非識別化データとして名古屋大学へ送付して解析を行います。

研究期間：実施承認日 ～ （西暦）2030年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、併用薬の有無や治療経過、握力測定結果、CTにおける筋肉面積、BIAデータ、肝機能検査（個人が特定できる情報は削除して非識別化します）

4. 外部への試料・情報の提供

各施設から代表機関（名古屋大学）へ非識別化データを提供するが、参加施設間での個票データ共有は行いません。各施設への共有は、代表機関が作成した解析結果（集計表、図表、モデル係数等）に限定します。試料・情報の取得の経緯一般診療で得られた電子カルテ内データから取得。カルテ情報は研究用IDをランダムに生成し、非識別化

番号とした後にカルテ情報をファイル共有システム(本学が指定する NUSS)を用いて共有します。

5. 研究組織

国立健康危機管理研究機構 国立国際医療研究所・テニュアトラック部長・由雄祥代

久留米大学医学部 消化器内科・教授・川口巧

大阪医科薬科大学 消化器内科・教授・西川浩樹

奈良県立医科大学 消化器内科・教授・吉治仁志

北海道大学 消化器内科・教授・坂本直哉

岐阜大学 消化器内科・教授・清水雅仁

日本医科大学 消化器内科・教授・厚川正則

日本医科大学千葉北総病院 消化器内科・講師・糸川典夫

愛媛大学 消化器内科・特任教授・廣岡昌史

神戸朝日病院 内科・院長・金秀基

愛媛県立中央病院 消化器内科・部長・大濱日出子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先：岐阜大学医学部附属病院 消化器内科 教授 清水雅仁

住所 岐阜県岐阜市柳戸 1-1

直通電話番号 058-230-6316

研究責任者：岐阜大学 消化器内科・教授・清水雅仁

研究代表者：名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 助教 伊藤隆徳

住所 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学医学部医系研究棟 1号館 9階 消化器内科

直通電話番号 052-744-2190 FAX 番号 052-744-2178